

生体ボリュームデータに基づくネットワーク型 V R手術手技教育訓練システム

民間基盤技術研究促進制度平成16年度新規提案

受託者	三菱プレジジョン(株)
研究開発期間	H16年9月～H21年3月(4年7ヶ月)
研究代表者名	緒方 正人
概要	<p>本研究では、3次元の生体情報に基づいたネットワーク型のバーチャルリアリティ(VR)手術手技訓練環境の構築を行う。具体的には、実際の3次元生体データをもとにVR技術を用いて構築されたコンピュータグラフィックス(CG)による仮想人体を、情報ネットワークを用いて複数地点で共有し、指導医と研修医が同一の仮想臓器を触りながら手術手技教育を行える環境を構築する。また、CT・MRI等の医用データをそのまま簡単に手術シミュレータで扱える手法を構築する。</p> <p>これにより、生体を使わずに高度に発達した臨床手術手技をネットワークを通じて訓練することが可能となる。</p> <p>【サブテーマ】 3次元の生体情報に対応したVR表示手法の改良研究 3次元の生体情報を高速に並列処理する手法の研究開発 3次元の生体情報に基づくリアルタイム変形手法と触覚提示手法の研究開発</p>

